

ヨコ型・シェア型・参加型の活動を通して
観光立国・新しい農業・そして健康立国へ

特定非営利活動法人
日本再生プログラム推進フォーラム



第15期団体概要・活動記録

2017年/平成29年10月1日～2018年/平成30年9月30日

1. ご挨拶 来年度に向けて	2
2. NPO 法人日本再生プログラム推進フォーラム団体紹介	3
3. 活動方針	4
4. 活動報告	5
(1) 総会 NSP 第 15 期総会ー健康立国で日本再生をー	5
(2) 理事会	5
(3) NSP フォーラム 2018ー健康立国を実現するために私たちができることー	6
(4) 時局ならびに日本再生戦略講演会	7
(5) 藤原理事長意見陳述@平成 30 年度衆議院予算委員会公聴会	11
(6) 健康立国 次世代への継承ー健康立国宣言ー	12
1) 目標・健康イノベーション 3 本柱	12
2) 健康立国対談	13
3) 健康立国インタビュー・NSP 会員さん、こんにちは	13
4) NSP ウェルネス・ラジオ おしゃべりを紡ぐヨコ型・シェア型・参加型	14
(7) 公認たまり場	17
1) 背景・目的	17
2) 15 期公認たまり場	18
3) 2017 たまり場アワード	18
4) 第 1 号 人と組織と心研究会	18
5) 第 2 号 多摩黒川農園たまり場	19
6) 第 3 号 SVC (Soho Valley Commons) ソーホーバレーcommons	20
7) 第 4 号 名古屋地域再生研究会	22
8) 第 5 号 たまり場福岡 横の繋がり	23
9) 第 6 号 中小企業の経営資源とハピネス研究会	25
10) 第 8 号 鹽竈の光を観る旅	26
11) 第 9 号 ソーシャルデザイン研究会	27
(8) ソーシャルメディア部	28
(9) その他の事業 絵巻冊子	30
(10) 参考 人間性尊重経済人連盟発足	30
5. その他 NSP へようこそ！一緒にヨコのつながりで活動してみませんか。	31

1. ご挨拶 来年度に向けて

みなさま、こんにちは。認定 NPO 日本再生プログラム推進フォーラム理事長の藤原直哉です。
平素は当法人の活動にご賛同、ご参加くださいますと大変ありがとうございます。
みなさまのおかげをもちまして、当法人も順調に活動の幅を広げております。

この1年は米トランプ大統領の強烈な政策によって、安全保障も経済も大きな変化が世界に押し寄せた年でした。朝鮮半島は歴史的和解に向かい、中東は最終戦争に向かう。そして経済は自国優先の立場から制限貿易の時代を迎え、今までの常識と価値観ではおよそ理解不能の状況が広がりました。

日本においても実質的にアベノミクスは終わりになり、日銀は今までの大規模緩和の出口を模索し、朝鮮戦争終結後の日本の安全保障や日米関係について、同じく今までの常識と価値観では理解不能の状況が広がりました。

金融市場においても世界的なバブル崩壊現象がますます鮮明になって、次第に世界に不安感が広がり、しかし同時にブロックチェーンや AI などの新しいテクノロジーもますます活発に実用化されるようになって、新しい時代の息吹もだいぶ感じられるようになりました。

こうした状況で当 NPO では毎月の講演会により多くの方々にご参加下さるようになりました。毎月私自身の時局分析と同時に各界でご活躍のリーダーをお呼びしてお話を伺い、新時代の息吹とこれからのあり方を共に学んでいます。特にネットで公開している毎月の動画や音声には非常に多くの視聴をいただいています。

そしてたまり場の活動も引き続き地道に深く掘り下げて続けていただいております、我々の元気と行動力がますます人々の関心を集めるようになってきました。特に一昨年からは健康立国としてストレスのない職場、病気にならない生活、安心できる社会インフラの3本柱を掲げていますが、これは今や政府の重要な政策であると同時に、企業の重要な戦略であり、また人々の仕事や生活の基本になりつつあります。

そして昨年始めた人間性尊重経済人連盟は多くの方にご賛同いただき、これから来る本格的な日本の変動とブロックチェーンや AI などの新しいテクノロジーの本格的な普及のなかで、経済運営と経営の基本は人間性の尊重にあるということで、これからますます活動を広げていきたいと思っております。

特に今年はこうした今までの成果を踏まえて「日本刷新」と題して総合的に情報発信し、新たな活動を広げていきたいと考えています。

大きく変わる世の中でこれだけ総合的かつ未来志向で活動している団体はほかにないと思っております。その社会的使命の重要さをよくかみしめて、共にこれからも素晴らしい活動を積み上げてまいりましょう。どうぞ引き続きよろしくお願いいたします。

2018年9月吉日

認定 NPO 日本再生プログラム推進フォーラム
理事長 藤原直哉

2. NPO 法人日本再生プログラム推進フォーラム団体紹介

2018 年／平成 30 年 9 月現在

＜正式名称＞ 特定非営利活動法人日本再生プログラム推進フォーラム（通称 NSP）

＜事務所・事務局連絡先＞

主たる事務所 | 神奈川県小田原市栄町 2 丁目 13 番 12 号 ASUKA ビル 2 階

事務局連絡先 | TEL 080 - 2133 - 7564 FAX 03 - 6866 - 8614

E-mail staff@nipponsaisei.jp

＜発足・設立＞ 2003 年／平成 15 年 10 月 16 日

＜登記・認定＞

2003 年／平成 15 年 10 月 16 日 内閣府認証 NPO 法人登記

2013 年／平成 25 年 11 月 13 日 東京都より認定 NPO として認定

＜役員構成＞

理事長	藤原直哉（経済アナリスト、株式会社あえるば 代表取締役会長）
理事兼事務局長	永井洋子（永井洋子税理士事務所 所長）
理 事	三上靖彦（株式会社ミカミ 代表取締役）
理 事	山中茂樹（アクトイット株式会社 代表取締役）
理 事	佐藤茂則（有限会社ミック研究所 所長）
監 事	鬼澤慎人（株式会社ヤマオコーポレーション 代表取締役）
相談役	高橋栄作（当 NPO 前事務局長）

＜会員情報＞ 会員総数 303 名

個人正会員 164 名／法人正会員 19 名／個人賛助会員 102 名／法人賛助会員 18 名

＜活動の基本構想＞

NPO 法人日本再生プログラム推進フォーラム（通称 NSP）では、わが国の経済が「内需中心の持続的経済成長によって」活性化するためには、新しい思想と技術のもとに日本の都市計画を抜本的に作り直し、まったく新しい日本の都市と田舎を作り直すことが必要だと考えています。

そしてその過程で生まれる 21 世紀の新しい技術やノウハウ、製品が国際競争力の源となり、持続的な内需中心の経済成長の根源的エネルギーになると考えています。

同時に日本各地固有の産業とライフスタイルを大いに振興させて、あらゆる地域の活力がみなぎらなければならないと考えます。

私たちは、日本の経済を活性化させるために、内需中心に十分に雇用があり、地方の繁栄、高齢化への対処、国際競争力の向上、温暖化問題への対処が同時に達成できるまったく新しい経済の枠組みを創造し、提言することを通じて、日本全体のあらゆる活力を高めるための活動を実践しています。

3. 活動方針

NSP の目指す日本経済の再生をひとことでいえば、「温故知新で生まれる 21 世紀の経済」です。それを実現する戦略をひとことでいえば、「戦略的低エネルギー社会の実現」です。

NSP ではかつて、日本経済再生の具体的戦略として観光立国、新しい農業を提案し、実際にそれが政策となって今や日本全国に観光と農業の新しい動きが広がっています。今回は、それらを統合した本格的な提案として日本経済の再生を総合的かつ戦略的に行っていきます。

＜具体的活動方針＞

- (1) 健康で持続可能なライフスタイル（ロハス）を広く浸透させることで戦略的低エネルギー社会を日本で実現し、それを基盤にした 21 世紀の偉大なる共生社会を構築するためのさまざまな研究、実践、政策提言
- (2) そうした新しい日本を創るために必要となる戦略的なポイントを各研究会によって深く掘り下げて研究し、未来を創造するひな型を創る
- (3) 健康で持続的なライフスタイルの構築を目指す人々や諸団体との連携
- (4) こうした成果を広く世の中に啓蒙するための勉強会、講演会、見学会、芸術活動の実施
- (5) インターネット放送を活用して健康と持続可能性の高い生活や仕事をしている人々を多くインタビューして、相互の連携を強化し、新しい時代を担う人々を浮かび上がらせる

＜活動内容＞

- (1) 各たまり場及び当 NPO の主催による勉強会、研究、講演、見学会の実施
- (2) 芸術家との連携による芸術活動
- (3) 農園等を活用した健康で持続可能なライフスタイルの実践活動
- (4) 時局に対応した政策提言活動
- (5) 地方における勉強、啓蒙活動

4. 活動報告

(1) 総会 NSP 第 15 期総会－健康立国で日本再生を－

日時：2017 年 10 月 14 日（土）13：30～18：30

場所：ワテラスコモンサロン（東京都千代田区神田淡路町 2-101 ワテラストワー1F）

<プログラム>

第一部 NSP 第 15 期総会

第二部 基調講演－健康立国で日本再生を－（NSP 理事長 藤原直哉）

第三部 2017 たまり場アワード発表・表彰

公認たまり場活動報告（第 1 号～第 9 号）



NSP サイト内アーカイブ掲載数 | 第 15 期総会関連 9 本

公開記録メディアの種類 |  音声  写真  動画  レジюме

<https://goo.gl/PQCcJy>



(2) 理事会

	開催日付	開催会場
第 1・2 回	2017 年 10 月 14 日（土）	ワテラスコモンサロン
第 3 回	2017 年 11 月 10 日（金）	NSP 主たる事務所（税理士法人恒輝内会議室）
第 4 回	2017 年 12 月 11 日（月）	貸会議室マイ・スペース
第 5 回	2018 年 2 月 15 日（木）	貸会議室マイ・スペース
第 6 回	2018 年 3 月 26 日（月）	貸会議室マイ・スペース
第 7 回	2018 年 4 月 19 日（木）	貸会議室マイ・スペース
第 8 回	2018 年 6 月 15 日（金）	貸会議室マイ・スペース
第 9 回	2018 年 7 月 12 日（木）	貸会議室マイ・スペース
第 10 回	2018 年 9 月 13 日（木）	貸会議室マイ・スペース



毎月の理事会にて収録／NSP ウェルネス・ラジオ
－おしゃべりを紡ぐヨコ型・シェア型・参加型－を
2018 年 3 月より始めました。

（詳細については、P14 をご参照ください）

(3) NSP フォーラム 2018ー健康立国を実現するために私たちができることー

日時：2018年7月21日（土）13：00～18：00

場所：ワテラスコモンホール（東京都千代田区神田淡路町 2-101 ワテラストワー3F）

<プログラム>

第一部 臨時総会

基調講演ー急激に広がる世界のボトムアップー健康立国待ったなしー
（NSP 理事長 藤原直哉）

第二部 特別講演ー大地の健康・人の健康ー

（高田造園設計事務所代表取締役・NPO 法人地球守代表理事 高田宏臣さん）

第三部 グループシェアタイム（参加者同士の交流タイム）

＊基調講演と特別講演からの気づきや感想、質問を共有
環境改善のために身近な日常でできること

＊高田宏臣さんから具体的な取り組み紹介
質疑応答・全体シェアタイム

＊フォーラム全体を通して、今日明日からできることの共有



NSP、
素晴らしい志にとってもうれしく、
希望と勇気を頂きました。

（高田宏臣さんより事務局にいただいたメッセージ）

ちらし・LP 制作、当日会場準備・後片付けにご協力くださった皆さま、
本当にありがとうございました！



高田 宏臣さんは藤原 直哉さんと一緒にいます。

7月22日 · 🌐

日本再生プログラム推進フォーラム主催 藤原直哉×高田のコラボ講演会が昨日、無事終了いたしました。

ご参加いただきました皆様、そして準備くださったNSPの皆様、心より御礼申し上げます。

講演内容の音声が早速公開されておりますので、シェア紹介いたします。なお、講演映像も近日公開されますので、また見てください。

フォーラム理事長、経済アナリストの藤原直哉氏の基調講演、私自身、とても大きな希望と共感を感じた素晴らしいお話でした。お話を聴いていて、まだまだ日本も世界も再生できる、そんな可能性と喜びに満たされた時間となりました。

藤原直哉氏の今回のお話、ぜひ多くの心ある方々に聴いていただきたいと思います。

その後の僕のお話は二部制でお話しさせていただきました。第一部では、西日本豪雨水害土砂災害に見る国土、森林の荒廃とその原因、そんな話に終始し、第二部では、誰にでもすぐにでもできる環境の改善、そして、知の源泉たる大地を肌で感じることの大切さ、暮らし方、そんなお話をさせていただきました。

ヨコ型シェア型、ボトムアップが作る明るい未来、一人一人の小さな幸せ。そのために少しでも役に立てれば、そんな想いを新たに、楽しい時間となりました。

素晴らしい時間を共有くださった皆様、本当にありがとうございました！

(高田宏臣さん facebook 投稿より)

＜NSP サイト内アーカイブ掲載数＞
NSP フォーラム 2018 関連 4 本

＜公開記録メディアの種類＞



音声



写真



動画



レジュメ



<https://goo.gl/1DtrEz>

(4) 時局ならびに日本再生戦略講演会

2015 年より毎月 1 回 (1・7・10 月以外)、日本再生の総合戦略について時事の動きと日本再生戦略を照らし合わせながら、講演と検討会を定期的に開催しております。

日時：毎月 1 回 土曜日 10：30～17：00

場所：JR 東京駅・有楽町駅周辺

＜プログラム＞

午前の部 時事解説・時局分析 (NSP 理事長 藤原直哉)

午後の部 各担当理事・監事によるテーマ設定・企画

<第27回 2017年11月27日(土) アットビジネスセンター東京駅>

担当/NSP 監事 鬼澤慎人・NSP 理事 山中茂樹

- ・ 時事解説・時局分析 (NSP 理事長 藤原直哉)
<https://nipponsaisei.jp/archives/154>    
- ・ 未来を創るリーダーシップ ～たったひとりからでも世界を変えることができる～
(認定 NPO 法人 テラ・ルネッサンス 創設者・理事 鬼丸昌也さん)
<https://nipponsaisei.jp/archives/155> 
- ・ 対談 | 鬼丸昌也さん・鬼澤慎人監事 <https://nipponsaisei.jp/archives/156> 
- ・ 全体シェアタイム <https://nipponsaisei.jp/archives/157> 



<第28回 2017年12月9日(土) 東京国際フォーラムガラス棟>

担当/NSP 理事 永井洋子

- ・ 時事解説・時局分析 (NSP 理事長 藤原直哉)
<https://nipponsaisei.jp/archives/158>    
- ・ 半農半カフェで自由に生きる 熟年起業の成功の秘訣
(注文焙煎の店 喫茶 Mon 店主@川越 増山晃一さん)
- ・ 全体シェアタイム <https://nipponsaisei.jp/archives/159> 



<第 29 回 2018 年 2 月 10 日 (土) 31 Builedge YAESU>

- ・ 臨時総会
- ・ 時事解説・時局分析 (NSP 理事長 藤原直哉)

<https://nipponsaisei.jp/archives/162>



<第 30 回 2018 年 3 月 24 日 (土) 東京国際フォーラム ガラス棟>

担当/NSP 理事 三上靖彦

- ・ 時事解説・時局分析 ー大局が動く内外情勢ー (NSP 理事長 藤原直哉)

<https://nipponsaisei.jp/archives/165>



- ・ 誰も言わないイメージアップ戦略 ～魅力度 5 年連続最下位「茨城」の挑戦～
ブロックチェーン絡み (人間性尊重社会)
(NSP 理事 三上靖彦)

<https://nipponsaisei.jp/archives/166>



<第 31 回 2018 年 4 月 21 日 (土) アットビジネスセンター東京駅>

担当/人間性尊重経済人連盟

- ・ 時事解説・時局分析 ー劇的展開の内外情勢ー (NSP 理事長 藤原直哉)

<https://nipponsaisei.jp/archives/171>



- ・ 人間性尊重経済人連盟交流会

<https://nipponsaisei.jp/archives/172>



*福岡たまり場横の繋がりの方々と中継交流も行いました。



<第 32 回 2018 年 5 月 19 日（土）東京国際フォーラム ガラス棟>

担当／NSP 監事 鬼澤慎人・NSP 理事 山中茂樹

- ・ 時事解説・時局分析（NSP 理事長 藤原直哉）
<https://nipponsaisei.jp/archives/178>    
- ・ 日本でいま起きていること（株式会社日本総合研究所主席研究員 藻谷浩介さん）
- ・ 鬼澤監事聞き手による、藤原理事長・藻谷浩介さん対談



<第 33 回 2018 年 6 月 23 日（土）東京国際フォーラム ガラス棟>

担当／NSP 理事 永井洋子

- ・ 時事解説・時局分析（NSP 理事長 藤原直哉）
<https://nipponsaisei.jp/archives/182>    
- ・ 物流の力で世の中を良くすること・地域に根ざした想いと里山活性化
（芳賀通運株式会社代表取締役社長 塚本貴士さん）
- ・ 全体シェアタイム



<第 34 回 2018 年 8 月 18 日（土）アットビジネスセンター東京駅>

担当／NSP 理事 佐藤茂則

- ・ 時事解説・時局分析ー決定的になったトランプ革命ー（NSP 理事長 藤原直哉）
<https://nipponsaisei.jp/archives/187>    
- ・ 徳の経営が社会を動かす（一般社団法人人間力大学校理事長 天明茂さん）
<https://nipponsaisei.jp/archives/188>   
- ・ 全体シェアタイム



<第 35 回 2018 年 9 月 22 日（土）アットビジネスセンター東京駅>

担当／NSP 理事 三上靖彦

- ・ 時事解説・時局分析一元には戻れない世界情勢と日本のこれからー
(NSP 理事長 藤原直哉)

<https://nipponsaisei.jp/archives/191>



* 動画は、2018 年 10 月公開予定です。

- ・ 明治維新百五十年～近代化の反省に立ったまちづくり～ (NSP 理事 三上靖彦)

<https://nipponsaisei.jp/archives/192>



* 動画は、2018 年 10 月公開予定です。

- ・ 全体シェアタイム



(5) 藤原理事長意見陳述@平成 30 年度衆議院予算委員会公聴会

2018 年 2 月 21 日（水）公述人意見陳述、藤原直哉理事長が経済に関して、
3 点お話いたしました。

- 1) 資産・負債管理の危機ー管理の失敗に政府の備えはあるのか？ー
- 2) 経済構造の世界的進化ー現代日本経済の巨大な誤解ー
- 3) 政治の核心は忠恕（真心と思いやり）



<https://nipponsaisei.jp/archives/163>



(6) 健康立国 次世代への継承－健康立国宣言－

1) 目標・健康イノベーション 3 本柱

<目標>

- ・健康イノベーションで国民の健康を大幅に増進させ、今後 10 年間に租税負担率と社会保障負担率を合計した国民負担率を現在の 3 分の 1 にする。
(平成 27 年の国民負担率は過去最高の 43.4%)
- ・さらに健康イノベーションを展開することで、健康で持続可能性の高い新時代の日本の国際競争力を高める。



NSP 次世代への継承－健康立国宣言－特設ページ

https://peraichi.com/landing_pages/view/nipponsaisei



<健康イノベーション 3 本柱>

1. ストレスのない職場

- ・多くの疾病や不調は職場のストレスが生んでいる。
- ・新時代にふさわしい経営革命と働き方革命を通じて、職場のストレスを抜本的に減らす。

2. 病気にならない生活

- ・いかに健康を増進し、病気にならないかの実践的方法をあらゆる分野の知恵やイノベーションを駆使して確立し、国民全体でそれをシェア（共有）し、実践していく。

3. 安心できる社会インフラ

- ・本格的な健康の増進には安心・安全の衣食住空間が必要であり、それをサポートする新しい社会インフラが必要である。
- ・資源、エネルギー、交通、通信、土地利用、都市計画、産業、教育研究、職場、住宅、生活など、あらゆる社会インフラを健康増進の目的に向けて、斬新なイノベーションを駆使して再構築していく。

2) 健康立国対談

健康立国推進の流れの中、肉体の健康・精神の健康・スピリチュアルの健康実現に向けて行動されていらっしゃる方と NSP 理事長 藤原直哉が対談しています。

(2016 年 11 月／第 1 回～)

第 16 回／一步引いて観る世界／2017 年 10 月 8 日

藤川都さん (NSP 会員)・梶田昌史さん (NSP 会員)

<https://nipponsaisei.jp/archives/142>



第 17 回／日本を救うヨコ型リーダーシップ／2017 年 10 月 17 日

長谷川孝さん (株式会社あえるば 代表取締役社長)

<https://nipponsaisei.jp/archives/144>



第 18 回／健康立国推進に向けて荒川区はこう変わる／2018 年 2 月 5 日

西川太一郎さん (東京都荒川区長)

<https://nipponsaisei.jp/archives/161>



第 19 回／自転車で遠山郷を走ろう／2018 年 5 月 1 日

森本一人さん (ボンシヤス遠山郷サイクリング倶楽部 代表)

<https://nipponsaisei.jp/archives/174>



第 20 回／畑から宇宙を観る／2018 年 5 月 1 日

林芳弘さん (遠山藤原学校農園長)

<https://nipponsaisei.jp/archives/175>



第 21 回／次世代に継承する日本／2018 年 5 月 15 日

河端照孝さん (HJA ジャポニスムアカデミー学長)

<https://nipponsaisei.jp/archives/176>



3) 健康立国インタビュー・NSP 会員さん、こんにちは

NSP 会員さんのところへ直接会いに行き、お話を伺いながら、それぞれの地域と向き合うお姿、生き方をご紹介します。

その土地の生活感や季節感とともに、「こんな風に暮らしています！」会員さんの暮らしぶりと想いをお届けしています。

(2016 年 12 月／第 1 回～)

第5回／縄文人が残してくれた持続可能性の未来 孫たちに残してあげたい大地

桜田節子さん（青森県青森市）



第6回／奥州百姓として 嬉しい背中を次の世代に

菊池亮さん（岩手県奥州市）



第7回／仲間とゆる〜く愉しく 採れたて野菜と菜園ランチとワイガヤ時間

多摩黒川農園の皆さん（神奈川県川崎市）



4) NSP ウェルネス・ラジオ おしゃべりを紡ぐヨコ型・シェア型・参加型

私たち NSP 運営チームの雰囲気を感じていただけるよう、理事・監事の近況報告や、最近思っていること、気になっていること、全国各地の魅力、会員さんとの双方向交流をお届けしていくインターネットラジオです。

（通常は毎月の理事会にて収録、時々ゆるりと追加収録あり）

第1回／NSP ウェルネス・ラジオ始めます！／2018年3月30日

<https://nipponsaisei.jp/archives/167>



第2回／NSP 地域巡りシリーズ秋田編&絵巻特集／2018年4月13日

<NSP 地域巡りシリーズ>

一地域の実像の衣食住を知る幸せ、未来を創る発想と行動をヨコにつないでインターネット検索結果のようなピンポイントではなく、ご縁を通して「こんな暮らしがあるんだ」「こんな魅力的なところなんだ」「この地域行ってみたいな」「あの地域とも交流してみたいな」と連想していただけるような、共感していただけるような価値観をシェアしています。

<絵巻特集／21世紀らしい生き方への第一歩>

絵巻「エコイノベーションで実現するサステナブルなライフスタイル」に描かれている14のテーマの中から、1つのテーマを紹介しています。

(絵巻の詳細については、P30をご参照ください)

- ・ 情報アクセス 100%をめざす



<https://nipponsaisei.jp/archives/168>



第3回／NSP 地域巡りシリーズ長野編&絵巻特集／2018年4月20日

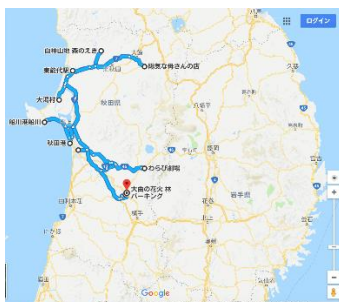
NSPウェルネス・ラジオ
地域巡りシリーズ



<https://nipponsaisei.jp/archives/170>



第4回／NSP 地域巡りシリーズ秋田編／2018年4月28日



秋田県秋田市にお住まいの NSP 会員さん（石井護さんと齋藤秀明さん）が秋田県の衣食住や暮らしの魅力をシェアしてくださいました。

(第2回の続編・秋田その2)

<https://nipponsaisei.jp/archives/173>



<NSP 地域巡りシリーズを続けていくことで...>

- ・ 一山越えれば、一河越えれば、自然も衣食住も違う日本各地の違いを愉しみ、似ていることの嬉しさの発見に
- ・ 都道府県レベル、市町村レベル、まち・むら、その地域らしさを深く知る好きになる一つの手がかりに
- ・ 地域の資源や魅力を知って、見直ししながら、皆さんそれぞれの構想力と行動力のきっかけに
- ・ それぞれの地域の地場産業として何があるか、どう育てていくかイメージと連想で考え始める一歩に

第2・4回続編／NSP 地域巡りシリーズ秋田県南編／2018年6月3日



秋田県湯沢市にお住まいの NSP 会員さん
(山内今日子さん) が秋田県南の衣食住や暮らしの魅力をシェアしてくださいました。

<https://nipponsaisei.jp/archives/180>



第5回／絵巻特集／2018年5月18日



<https://nipponsaisei.jp/archives/177>



第6回／未来を創るために、過去を知り、今を知る／2018年5月22日

5月19日(土) 第32回 NSP 時局ならびに日本再生戦略講演会の感想や振り返りを小川修さん(NSP 会員)と担当の鬼澤慎人監事・山中茂樹理事より語り合っていました。

<https://nipponsaisei.jp/archives/179>



第7回／健康立国実現に向けての実生活／2018年6月16日



<https://nipponsaisei.jp/archives/181>





<https://nipponsaisei.jp/archives/189>



(7) 公認たまり場

1) 背景・目的

NSP が各研究会（*）などを通じて提案してきた各方面での日本再生への道筋は、ロハス・観光・農業はもちろんのこと、民政自治・新しい地方都市の形態の摸索・エネルギー源の多様化、若者のヨコ型リーダーシップ、メンタルヘルスの重視、組織を抜け出す自由人の増加、中小零細企業の活性化、先端分野への投資の必要性の強調などさまざまな分野で広がっており、民衆レベルから始まるボトムアップの日本再生は、あまり積極的にメディアで報道されなくても、静かにしかし深く日本の隅々にまで浸透しつつあるところでもあります。NSP が考え、目指している方向へ実際に日本は動いていると言ってよい段階にきました。

このような状況を踏まえ、NSP では2015年（平成27年）10月からの第13期より新しい運営方法を採用しました。具体的には、日本再生に向けての戦略的分野の研究が中心であった今までの研究会（*）は終了し、個人・法人正会員・賛助会員が中心となって「たまり場」を立ち上げ、NSP の運営の主体を研究会から「たまり場」に移行しました。

「たまり場」では、ディスカッション・勉強・研究・発表活動・社会貢献活動・見学・モノづくりなど、自由に活動を展開されています。これにより、NSP をより広く多くの人に参加できる日本再生国民運動の場に育て上げています。

- ・ 運営 NSP 第13期（2015年10月）より
- ・ 公認 立ち上げた「たまり場」を「NSP 公認たまり場」としての認定
- ・ 参加 どのたまり場もご自由にご参加いただけます。

（*）第7期より、理事・監事が中心となり、会員の皆さんとともに活動していました。

- ・ 地域のひな型研究会・都市再生研究会・組織のリーダーシップ研究会
- ・ 中小零細企業研究会・スピンアウト研究会・LOHAS ジャパン研究会
- ・ NSP 投資銀行研究会

<https://nipponsaisei.jp/g>



2) 15 期公認たまり場

世はまさしく民政自治・地方創生の時代です。

各地域や同じ目的をもった同士の方達で立ち上げられた 8 つの公認たまり場が、第 15 期も活動を継続しています。



	名称	活動拠点	代表者
第 1 号	人と組織と心研究会	東京近郊	瀬口 眞一郎
第 2 号	多摩黒川農園たまり場	多摩黒川	大久保 禎
第 3 号	SVC ソーホーバレーcommons	東京近郊	依田 孝吉
第 4 号	名古屋地域再生研究会	愛知	久志 公洋
第 5 号	たまり場福岡 横の繋がり	福岡	高橋 英治
第 6 号	中小企業の経営資源とハピネス研究会	主に関東	阿部 重利
第 8 号	鹽竈の光を観る旅	宮城（鹽竈）	樋口 敬子
第 9 号	ソーシャルデザイン研究会	主に東京・茨城（笠間）・岡山	山中 茂樹

3) 2017 たまり場アワード

各公認たまり場の活動状況・実績（開催頻度・活動内容など）をもとに、理事会にて審査決定しました。

2017 たまり場アワード受賞

第 5 号 たまり場福岡 横の繋がり

（第 15 期総会イベントにて発表・表彰）



4) 第 1 号 人と組織と心研究会

活動拠点／東京近郊 代表者／瀬口眞一郎

1. 人と組織と心研究会の 2018 年度の活動

公認たまり場第 1 号の「人と組織と心研究会」の活動は、戦略的低エネルギー社会の実現、持続可能な社会の実現に向け、今話題になっている、「縄文時代」にフォーカスしました。驚きの、1 万年持続する社会を築き上げた縄文時代とは？そこから、私たち現代人が何を学べるか。「自然を持続的に活用し、自然と共存共栄している」、その理由は何か？

「縄文人の精神性を現代人が学ぶ」をテーマに、現代における「生きるとは、何だろう？」を考え、社会へ発信したいと考えています。

- ・ 1 万年間も時代が続いた理由は何か。
- ・ 野蛮なイメージがあるが、実は高度な文化が存在していた。
- ・ 自然体系を壊す農耕を敢えて行わなかった。
- ・ 縄文土器の文様は精霊を意味し、生活の中には精霊のお陰で豊かな生活ができるという信仰があった。
- ・ 持続可能な社会を実現した私たちのご先祖様で大本の元である等々

2. 2018 年（平成 30 年）の活動の内容

- 2 月 11 日 14 : 00 ~ 16 : 30 生きるとは何だろう？ 佐藤茂則
- 3 月 17 日 14 : 00 ~ 16 : 30 縄文時代について（出版物、動画の紹介）
- 4 月 29 日 14 : 00 ~ 16 : 30 縄文時代について
- 5 月 27 日 14 : 00 ~ 16 : 30 縄文時代について
- 6 月 16 日 10 : 00 ~ 12 : 30 遺跡庭園「縄文の村」訪問 @多摩センター
- 8 月 18 日 13 : 00 ~ 18 : 00 NSP フォーラム 2018 参加
- 9 月 15 日 12 : 45 ~ 16 : 00 縄文時代について 印南製作所訪問

縄文時代、「縄文人の精神性を現代人が学ぶ」のテーマに関心をお持ちの方は、
ご一緒に勉強をしませんか。気軽に定例会に足をお運びください。
定例会の場所は、新宿です。

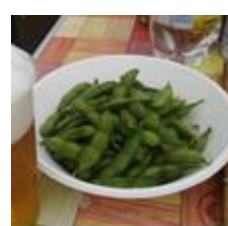
<https://nipponsaisei.jp/tamariba/1>



5) 第2号 多摩黒川農園たまり場

活動拠点／多摩黒川 代表者／大久保禎

スピニアウト研究会から続けている多摩黒川農園も、早いもので多摩・黒川の地に農園を借りてから7年目に突入し、今年も6回目のソラマメと枝豆をみんなで味わいました。



最初は、スピニアウト研究会の仲間とNSPメンバーの集まりだったのが、今では仲間が仲間を呼んできての交流の場となり、まさに「たまり場」の様相を呈してきました。その甲斐あってか。最近は若い女性の参加も目立つようになりました。この三大ランチは、芋煮、アヒージョ、天ぷらです。



一方、畑としては一段落の感があります。最初は自分たちの畑が借りられて意気揚々と作業をしていましたが、面積が増えるにつれ、草刈の負担が重くなり次第に辛くなって来ました。今は、防草シートを有効活用して最低限度の草刈りを探っています。



ここで大事件、黒川農園を引っ張って来てくれたしまちゃん（嶋崎さん）がスピンアウトし、4月から群馬で独立営農されました。おめでとー！

今もスピンアウト研究会の精神が生きています。アクティブメンバーにも自営の方が多く、会社員の方も何らかの形でスピンアウトを考えている人もいます。ようです。

これからは、しまちゃんが不在でも次の目標で黒川農園を発展させていきます。

- 効率的な栽培
 - ・新領地返却、本領地のコンパクトで充実した楽しい家庭菜園を目指します。
- 仲間を増やす
 - ・新しい仲間が農園に参加してたまり場になれるように、敷居を低くして多くの方に来て楽しんでもらえる農園にします。

<アクティブメンバー>

しまちゃん、たべくん、おっちー、くぼじー、なみさん、オーナー、塾長、くりちゃん、ひろちゃん、じゅんじゅん、りなっち、教授、うずめちゃん、ていちゃん、洋子さん

<https://nipponsaisei.jp/tamariba/2>



6) 第3号 SVC (Soho Valley Commons) ソーホーバレーコモンズ

活動拠点／東京近郊 代表者／依田孝吉

1. 活動目的と活動概要

「ソーホーバレーコモンズ」は、地元を愛する人々の共感から生まれた街づくり構想です。

時が築き上げてきた大切な歴史を受け継ぎながら、さらにもっと快適な「私たちの街」を創り出そう、自分たちの街を、自分たち の手で…。

こうした心が集まりふくらんだつぼみがSVCのコモンズ構想です。

<たまり場 定例会>

1999年10月に第1回定例会を藤原さん主宰で、藤原さんの事務所があった渋谷のカコービルで開催しました。

その後、藤原事務所が小田原に移行したのを機に私（依田）主宰で、五反田のSTビルで開催しています。

- ・ 定例会の開催日時は主に毎月第三水曜日 18:00～20:00
- ・ 参加者によるお話、情報交換。
- ・ 新規事業コンサルタントの高島健一さんによる最新ビジネス、最新オープン店のお話。
- ・ 経済アナリストの藤原直哉さんによる政治、経済など、最新時局のお話。
- ・ 懇親会は 20:15～21:45



<「やまところ」勉強会>

日本人の心のふるさとである神社を参拝しています。

2. 活動実績

<定例会>

議事録は開催日翌日に Facebook ページにアップしています。

<https://www.facebook.com/nsp.svc>

2017年 9月20日（木）・10月18日（水）・11月15日（水）・12月8日（金）

2018年 1月17日（水）・2月21日（水）・3月15日（木）・4月18日（水）・

5月16日（水）・6月20日（水）・7月18日（水）・8月23日（木）・

9月19日（水）

<「やまところ」勉強会>

・江の島 2018年1月6日（土）

日本三大弁財天を奉る江島神社は、田寸津比賣命を祀る「辺津宮」、市寸島比賣命を祀る「中津宮」、多紀理比賣命を祀る「奥津宮」の三社からなる御社です。

奥津宮では、多紀理比賣命のエネルギーを感じます。



- ・伊勢 2018年5月19日(土)～5月20日(日)
(詳細は、NSP サイトたまり場ページをご参照ください)

- ・箱根 2018年7月8日(日)～7月9日(月)
(詳細は、NSP サイトたまり場ページをご参照ください)

<https://nipponsaisei.jp/tamariba/3>



7) 第4号 名古屋地域再生研究会

活動拠点／愛知 代表者／久志公洋

1. 毎月1回の「名古屋のたまり場」開催

名古屋のたまり場は基本的に毎月20日過ぎの水曜か木曜日の夜に開催しております。事務所のスペースを会場にしたり、名古屋駅西の居酒屋などを会場にして、集まった人たちでわいわいがやがや、お酒を飲みながら、意見交換などしております。

2. 名古屋農楽倶楽部

愛知県犬山市羽黒地区に水田約3反と畑約1反を借りて無農薬無化学肥料による安心安全なお米・野菜作りを行っています。一般の方の参加も呼びかけ、毎回たくさん子どもたちを含めた家族の方々に参加いただいております。田植えや稲刈り体験では、インターネットからイベント開催を知って来られた方も含め、総勢50名以上のイベントとなっております。こうしたイベントを通して子どもたちに食べ物がどうやってできていくかや、安全な食べ物の大切さを感じとってもらえればと思っております。





8/18・8/19 と扶桑ダーチャでこども冒険教室というイベントを開催し、子供たちにテント設営、宿泊体験をしてもらいました。

夜はきもだめしや花火、2日目は流しそうめんなど楽しいイベントになりました。



<https://nipponsaisei.jp/tamariba/4>

2017 たまり場アワード受賞！おめでとうございます！

8) 第5号 たまり場福岡 横の繋がり

活動拠点／福岡 代表者／高橋英治



1. 活動目的と活動概要

- (1) ロハスな活動をしている個人・企業・組織への訪問、紹介、連携を通して地域の活性化と連帯を図る
- (2) 御用達経済の促進
- (3) 横型リーダーシップの研究・実践をし、地域の横のネットワークを築く
- (4) 福岡藤原塾のお世話

2. 活動内容と活動履歴

平成 29 年 10 月 14 日	NSP 総会にて「たまり場アワード」受賞（森田出席） 14 期の活動内容を活動報告と活動写真集 4 冊で発表
平成 29 年 11 月 17 日	福岡藤原塾のお世話
平成 29 年 11 月 28 日	たまり場福岡役員会開催
平成 29 年 12 月 2 日	小田原茶会「日本の情感に囲まれて日本の未来を考える」 —日本の過去・現在・未来をつなぐ糸—に参加（森田）
平成 29 年 12 月 8 日	たまり場福岡 望年会
平成 29 年 12 月 10 日	具体的政策提言「3 つの用意」勉強会、打ち合わせメンバーの福永さんの出版した本と資料を基に具体的な提言の「3 つの用意」を勉強し今後の行動計画を打ち合わせ。 (福永、森田)
平成 30 年 1 月 12 日	たまり場福岡 新年会
平成 30 年 2 月 2 日	福岡藤原塾のお世話
平成 30 年 2 月 3 日	「日本の過去・現在・未来をつなぐ糸」、「お金の歴史」の勉強会開催（ロハス梅林たまりば）藤原先生を講師に勉強会を開催

平成 30 年 3 月 9 日	たまり場福岡月例会
平成 30 年 4 月 13 日	たまり場福岡月例会
平成 30 年 4 月 14 日	「権藤成卿生誕百五十年祭」に参加（森田） 権藤家一族の木村聡子さんを主催者に紹介
平成 30 年 4 月 21 日	人間性尊重経済人連盟交流会 東京会場と福岡会場（ロハス 梅林たまりば）をネットで繋ぎ初のネット会議に参加 （曾川、合原、井上、古川、森田）
平成 30 年 5 月 11 日	福岡藤原塾のお世話
平成 30 年 5 月 12 日	「人間性尊重経済人連盟」「現状の世界の金融情勢」について の勉強会を開催（ロハス梅林たまりば）藤原先生を講師に 勉強会を開催
平成 30 年 6 月 8 日	たまり場福岡月例会
平成 30 年 7 月 13 日	たまり場福岡月例会
平成 30 年 7 月 20 日	たまり場福岡役員会開催
平成 30 年 7 月 31 日	たまり場福岡運営委員会開催
平成 30 年 8 月 3 日	福岡藤原塾のお世話
平成 30 年 8 月 19 日	たまり場の 15 期の活動写真集を作成
平成 30 年 9 月 7 日	たまり場福岡月例会



3. 今後の予定（平成 30 年～平成 31 年）

- 10 月 12 日 たまり場福岡月例会
- 11 月 2 日 福岡藤原塾のお世話
- 12 月 14 日 たまり場福岡 望年会
- 12 月 15 日 人間性尊重経済人連盟交流会 ネット会議（予定）
- 1 月 11 日 たまり場福岡 新年会
- 2 月 8 日 福岡藤原塾のお世話
- 2 月 9 日 「藤原先生と巡る宗像大社など世界遺産ツアー」（仮称）

<https://nipponsaisei.jp/tamariba/5>



9) 第6号 中小企業の経営資源とハピネス研究会

活動拠点／主に関東 代表者／阿部重利

1. 活動目的と概要

代表的な経営資源「ヒト・モノ・カネ・情報」等に対し、中小企業がどんな課

題・問題に対峙しているか、その克服策・解決策を、座学や取材を通して探っていきます。従前の「中小零細企業研究会」の目的を引き継ぎ、新たにその経営資源について多角的に研究をすすめ、中小企業の発展ひいては日本再生の一端を担います。将来的には中小企業「省」の設立等、ステークホルダーの“ハピネス”を夢見て、志し高く、そして時にはワイガヤと情報交換・発信に努めてまいります。

○経営資源の

- ・ ヒト⇒国が「働き方改革」などと言うずっと前から研究を続けている「ワークライフバランスを超えたワークライフハピネス」の追求で、イキイキ社員10倍増計画を進めます。
- ・ モノ⇒ものづくり補助金の獲得なども含めた、補助金・助成金の研究も進めます。
- ・ カネ⇒マイナス金利下における、中小企業金融の研究やハイパーインフレやスタグフレーションを見越した資産防衛についても考えていきます。

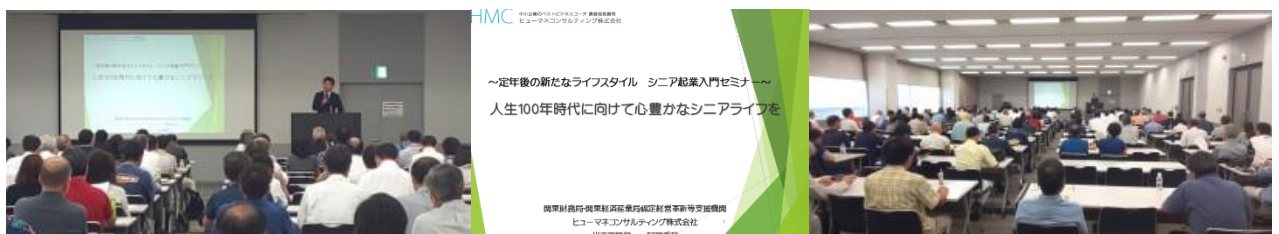
2. 活動内容と今後の活動計画

今期はなかなか皆様活動のご案内ができるような活動が出来ず、申し訳ありませんでした。今後に関しては、上記活動目的に則り、中小企業の様々な【ハピネス】を目指して活動して参る所存です。

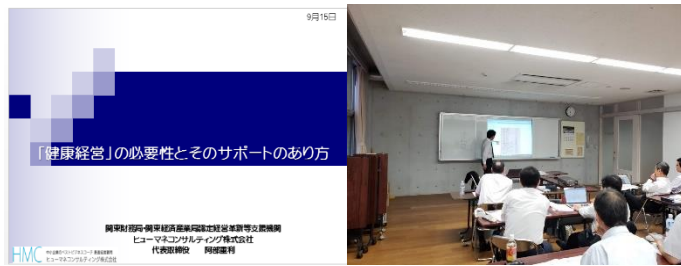
そういう意味では、(皆様には広くご案内出来ず恐縮でしたが)今後の活動に向けて独自調査的に動いたセミナーとして、

- (1) シニア起業入門 (8月18日開催)
- (2) 健康経営の必要性 (9月15日開催) があります。(写真参照)

- (1) シニア起業入門に関しては、人生100年時代、シニアライフを生き生きと過ごすためにも、また(このままでは100万社の中小企業が廃業に追い込まれる可能性があるという)大廃業時代に備えるためにも、我々たまり場の今後の大きな活動ステージ(情報発信や研究の場)であると確信しました。



- (2) 健康経営の必要性に関しては、少子高齢・人口減少社会において、「いかに人々が心身ともに健康で働けるか?!」が重要な時代ゆえ、健康立国という当 NPO の趣旨にもシンクロしており、こちらもやはり今後の我々たまり場の主要活動ステージ（同上）だと再認識しました。



<https://nipponsaisei.jp/tamariba/6>

今後はこれらの活動（情報発信、研究の場）を企画し、楽しい【場】にして参る所存ゆえ、何卒、ご支援、ご協力賜りますようお願い致します。

10) 第8号 鹽竈の光を観る旅

活動拠点／宮城（鹽竈） 代表者／樋口敬子

1. 活動目的と概要

東日本大震災・福島原発事故、この大災害を風化させないため、未来を創るため、地震が起きた | 津波が押し寄せた現場のこれまで今、これからの状況を自分たちの足で歩き、目で観て、地元の方々の生の声を聴いて、復興の息吹を心から体感する旅を続けています。

2. 活動内容・活動履歴・今後の予定

2011年（平成23年）9月より、自分たちらしく東日本大震災と丁寧に向き合うため、年に一度、春夏秋冬いずれかの宮城の季節感を肌で感じる1泊2日の旅を続けています。

自然との共生、歴史との共生、文化・伝統との共生を大切に、鹽竈（しおがま）、それぞれの地域の魅力が引き立つ復興を進めている現場にて地元の方々と交流し、たまり場メンバー同士語り合い、各々が覚悟を持って地域に戻り、「いつか、そのうち」ではなく、「今から」できることとして、日々の暮らしの中で活かすさまざまな気づきや勇気を得る、共有する機会を創っています。

◎地域に根ざした里山活性化を観る旅@那珂川町

6月23日第33回 NSP イベントにて、塚本貴士さん（たまり場メンバー）より、

- ・ 物流の力と東日本大震災／命の使い方、仲間、ヨコのつながり
- ・ 美玉の湯／誕生秘話、お祖父さまからの継承、地域に根ざした想い

をお話していただきました。

「日本で最も美しい村」の舞台の1つ、栃木県那須郡那珂川町へ7月14日～15日に行き、地元の方との交流やその土地の衣食住を満喫してきました。



<https://nipponsaisei.jp/tamariba/8>

◎第8回 2018年11月3日(土)～4日(日)

2011年／平成23年9月、2012年／平成24年4月、2013年／平成25年2月、2014年／平成26年11月、2015年／平成27年9月、2016年／平成28年7月、2017年／平成29年7月の旅の記録と記憶とともに、今年は秋の宮城を仲間とともに肌で感じてきます。

昨年までは仙台から南三陸町までの旅、ご縁をいただき今年はより北へ気仙沼まで。

11) 第9号 ソーシャルデザイン研究会

活動拠点／主に東京・茨城(笠間)・岡山 代表者／山中茂樹

ソーシャルデザイン研究会は、自分たちが楽しく・ワクワクする活動を通して、持続可能な社会の実現を目指し地域・日本そして世界が抱える社会的課題の解決につながることを実践し共有するたまり場です。一人一人の想いと行動が、社会を変革する可能性を秘めていることを実感でき、そして実践できるコミュニティを目指したいと考えています。

来期は茨城県笠間市の農園と場を活用してのたまり場開催、そして全国各地への視察や地方(岡山)での拠点作りも始動する予定です。

1. 活動概要

- ・ 最新の世界のIT技術動向(ブロックチェーン・IOT等)の勉強会・実践会
- ・ 新しい科学技術系(発酵技術を応用した農や振動圧栽培等)の勉強会・実践会
- ・ 全国各地の地域の持続可能な社会につながるさまざまな取り組みの視察及び見学会

2. 今後の予定

- ・ 農業者や漁業者と連携し IOT の実験や勉強会
- ・ 水光栽培と酵素水作り
- ・ 茨城県笠間市の農園を活用してのたまり場開催

<https://nipponsaisei.jp/tamariba/9>



(8) ソーシャルメディア部

全国の会員さんとのヨコのつながりを大切にするとともに、一般の方々からも私たちの活動に興味・関心をお持ちいただけるよう、NSP ではさまざまなソーシャルメディアをツールとして活用しています。

定期的な情報公開・活動記録・交流の場として、発信し続けています。

- ・ NSP ホームページ



認定NPO法人
日本再生プログラム推進フォーラム



◎2018年（平成30年）9月～ | 第15期時局ならびに日本再生戦略講演会開催日程について
◎003人間性尊重経済人連盟通信 | 賛同・加盟者総数377名！ありがとうございます！
◎第15期会員更新のお願い
◎NSP『健康立国』特設ページのお知らせ
◆絵巻『エコイノベーションで実現するサステナブルなライフスタイル』解説用語集をぜひ活用ください！

📍 イベント情報

[イベント一覧](#)

お知らせ

- ・ ◎2018年（平成30年）9月～ | 第15期時局ならびに日本再生戦略講演会開催日程について
- ・ ◎003人間性尊重経済人連盟通信 | 賛同・加盟者総数377名！ありがとうございます！
- ・ ◎002人間性尊重経済人連盟通信 | 賛同・加盟者総数301名！ありがとうございます！
- ・ ◎001人間性尊重経済人連盟通信 | 賛同・加盟者数250名！ありがとうございます！

新着コンテンツ

- 🎵 明治維新百五十年～近代化の反省に立ったまちづくり～ | 三上靖彦理事（第35回NSP時局ならびに日本再生戦略講演会）New
- 🎵 元には戻れない世界情勢と日本のこれから | 2018年9月時事解説・時局分析 | 藤原直哉理事長（第35回NSP時局ならびに日本再生戦略講演会）New
- 📅 NSP会員さん、こんにちは（7）多摩黒川農園の皆さん | 仲間

ブログ新着

<https://nipponsaisei.jp/>



第15期イベント開催数／11回 第15期イベント参加人数／349名

第15期アーカイブ公開数／51本 第15期公開分閲覧視聴数／115,112回

NSP アーカイブ公開総数／192本

*会員の皆さんからいただきました年会費・ご寄附を原資にアーカイブづくりをしています。
ありがとうございます。

- ・ NSP 次世代への継承ー健康立国宣言ー特設ページ



健康立国とは 健康イノベーション、3本の柱 お知らせ 情報提供フォーム お問い合わせ このサイトについて



https://peraichi.com/landing_pages/view/nipponsaisei

- ・ YouTube チャンネル



統計情報

2015/03/19 に登録

視聴回数 365,774 回



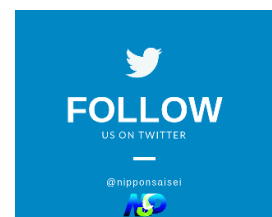
<https://goo.gl/FxSM6F>

- ・ Facebook ページ



<https://www.facebook.com/nipponsaisei/>

- ・ Twitter <https://twitter.com/nipponsaisei>



- ・ Vimeo チャンネル <https://vimeo.com/nipponsaisei>

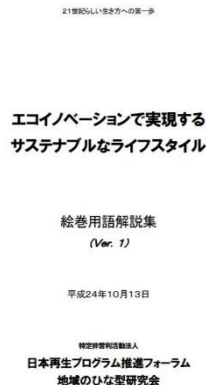
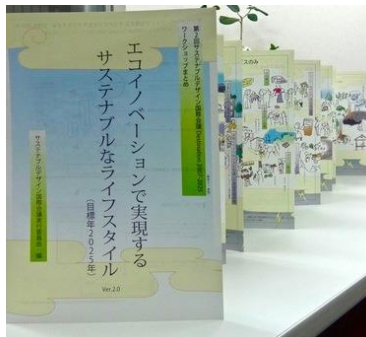
一般公開動画（2010年～2014年分）・会員限定公開動画がアップされています。

(9) その他の事業 絵巻冊子

『エコイノベーションで実現するサステナブルなライフスタイル』を広く啓蒙普及を図ることを目的に制作・販売してきました。

サステナブルな社会の生活シーンや社会テーマおよび、それらにおけるサステナブルなライフスタイルのシナリオを14に分けて絵巻の中で紹介しています。

価値観の共有と自分の役割を
しっかり果たすために
絵巻を活用していきます！



共感の輪をつなぐ観点から、
絵巻冊子を参考にしたいと
関心を持ちました。

(ご購入者より事務局にいただいたメッセージ)

(ご購入者より事務局にいただいたメッセージ)

たくさんの方より絵巻に興味関心をお持ちいただき、手にとっていただきました。
ご購入くださった皆さま、ありがとうございました。

おかげさまで、第15期をもちまして収益事業販売終了となりました。

*ご希望の方には送料実費負担にてお譲りいたします。

(数に限りがございますので、事務局までお問い合わせご連絡ください)

<https://nipponsaisei.jp/archives/169>



(10) 参考 人間性尊重経済人連盟発足

心身ともに健康な経済人の再生と、忠恕あふれる経済社会を実現しましょう！

私たち人間性尊重経済人連盟は、健康立国推進活動の一環として、2017年
(平成29年)12月18日に設立いたしました。
2018年(平成30年)9月、380名を超えるご賛同をいただいております。

連盟の当面の活動は啓蒙時期として、「私は人間性を尊重して経済活動を行うことを誓います」という宣言に賛同して署名してくださる方、連盟を知っていた
くメッセージと一緒に広めてくださる仲間を募っています。

・人間性尊重経済人連盟設立趣意書

1980年代から世界を席巻した新自由主義と新保守主義は、政治経済はもちろん社会保障から市民生活に至るまで、あらゆる分野で人類の持続的な成長の可能性を減衰させ、内在する非人間的な発想と行動が日々世界を不安定化させ、多くの人たちの未来を奪う結果になっています。

こうしたゆゆしき事態をボトムアップで修正し、再び社会が人間性を取り戻して、真心想いやり(忠恕)を最も大切な価値観として運営される社会を取り戻すため、我々は経済人として人間性を尊重した経済活動を行うことをここに誓い、誓った者が連盟を作り、心身ともに健康な経済人の再生と、彼らが作る忠恕あふれる経済社会の実現のため、創造的に活動していくものとします。

よってこれらの意義に賛同する有志により、ここに、人間尊重経済人連盟を設立します。

平成29年12月18日 人間性尊重経済人連盟 設立発起人会



心身ともに健康な経済人の再生と、忠恕あふれる経済社会を実現しましょう！【賛同署名活動】#人間性尊重経済人連盟 #ボトムアップ型創造的活動

今すぐ賛同



<http://blog.nipponsaisei.jp/respect>

5. その他 NSP へようこそ！一緒にヨコのつながりで活動してみませんか。

皆さんの周りに、私たちの活動にご賛同頂ける方はいらっしゃいませんか？
私たち NSP では、ご賛同頂ける会員さんを募集しています。

- ・ わたしの手とみんなの手で、日本を元気にしたいな
- ・ たまり場に参加して（つくって）、みんなとワイガヤしてみたいな
- ・ 一歩踏み出して、未来志向で行動してみたいな
- ・ ヨコ型 シェア型 参加型の仲間と交流してみたいな

などなど

想いを共有してみたい方、熱い想いをお持ちの方、大歓迎です！

<会員種別>

	個人賛助会員	個人正会員	法人賛助会員	法人正会員
議決権	—	○	—	○
イベント優待人数	会員限り	会員限り	2名様まで	2名様まで
年会費	5,000 円以上	10,000 円以上	7,000 円以上	20,000 円以上

*入会費はございません。

*NSP の事業年度／10 月 1 日～9 月 30 日です。

<会員特典>

- ・ 会員限定メーリングリストを定期的にお届けいたします。
(藤原理事長・各理事・事務局からのお知らせ)
- ・ 勉強会、研修、イベント参加費のご優待をいたします。
- ・ 勉強会、イベント等のアーカイブ動画・音声、会員限定公開を提供いたします。
- ・ 毎年度の活動記録冊子をお届けいたします。

<会員入会・更新申込>

○申込書記入の場合

同封の申込書をご記入いただき、NSP 事務局まで FAX (03-6866-8614)

もしくは、E-mail (staff@nipponsaisei.jp) 添付ファイル (pdf) にてお送りください。

○会員申込フォーム入力の場合

- ・ NSP ホームページ内の【会員申し込みフォーム】または【会員更新フォーム】をご利用ください。
- ・ 事務局より自動返信メールをお届けいたします。あらかじめ【@nipponsaisei.jp】ドメインの E-mail が受信できるように、各種設定をお願いいたします。
*Yahoo!メール、Gmail など Web メールをご利用の場合、フィルタ機能によって、迷惑フォルダに分類される場合がございますのでお気をつけください。

<年会費お支払い方法>

○郵便振替

振替口座 | ゆうちょ ATM・ご自身のゆうちょ銀行口座からの送金

口座記号：00280-3 口座番号：70910

口座名：特定非営利活動法人 日本再生プログラム推進フォーラム

他金融機関からの振込用口座 |

金融機関：ゆうちょ銀行 支店名：〇二九店（ゼロニイキュウテン）

*ATM ご利用の際は、支店名「セ」をお選びください。

種別：当座 口座番号：0070910

口座名：特定非営利活動法人 日本再生プログラム推進フォーラム

○銀行振込

金融機関：三井住友銀行 支店名：日比谷支店 種別：普通 口座番号：8109166

口座名：特定非営利活動法人 日本再生プログラム推進フォーラム

(トクテイヒエイリカツドウホウジン ニホンサイセイプログラムスイシンフォーラム)

*郵便・銀行振込手数料は、ご負担いただきますようお願いいたします。

*新規ご入会の方：年会費入金確認が完了次第、事務局よりご連絡いたします。

*会員更新の方：年会費銀行お振り込みもしくは事務局への直接（各イベント会場にて）お支払いをもって、【更新】の完了となります。

*入金確認が必要な方、領収書が必要な方は、事務局までご連絡ください。

＜ご寄附のお願い＞

日本再生プログラム推進フォーラムをご支援ください。
皆様一人ひとりのお力添えが必要です！

日本再生プログラム推進フォーラム（NSP）では、定期開催している時局ならびに日本再生戦略講演会、視察、インタビュー、事務局の運営、公認たまり場の活動等々、様々な活動を行っています。

活動の原資は、会員の皆さまの会費や寄附金によって賄っています。
当団体は皆さまからのご支援なしでは活動を続けることができません。
私たちの活動をぜひ応援して下さい。

ご寄附いただきました個人・法人様には、寄附金受領証明書を毎年12月末に事務局より郵送いたします。

**日本再生プログラム推進フォーラムへのご寄附は、
認定 NPO 法人への寄附となり、税制優遇（寄附控除）が受けられます。※**

※個人が認定・仮認定 NPO 法人に寄附した場合

個人が認定・仮認定 NPO 法人（以下、認定 NPO 法人等）に対し、その認定 NPO 法人等の行う特定非営利活動に係る事業に関連する寄附をした場合には、所得控除又は税額控除のいずれかを選択適用できます。

また、都道府県又は市区町村が条例で指定した認定 NPO 法人等に個人が寄附した場合、個人住民税（地方税）の計算において、寄附金税額控除が適用されます。

・ 具体的には？

個人が認定 NPO 法人等に寄附をすると、所得税（国税）の計算において、寄附金控除（所得控除）又は税額控除のいずれかを選択して確定申告を行うことにより、所得税の控除を受けることができます。

・ 所得控除

その年中に支出した寄附金の額の合計額から2千円を控除した金額を、その年分の総所得金額から控除できます。

※法人が認定・仮認定 NPO 法人に寄附した場合

法人が認定 NPO 法人等に対し、その認定 NPO 法人等の行う特定非営利活動に係る事業に関連する寄附をした場合は、一般寄附金の損金算入限度額とは別に、特定公益増進法人に対する寄附金の額と合わせて、特別損金算入限度額の範囲内で損金算入が認められます。

なお、寄附金の額の合計額が特別損金算入限度額を超える場合には、その超える部分の金額は一般寄附金の額と合わせて、一般寄附金の損金算入限度額の範囲内で損金算入が認められます。

・ **具体的には？**

特別損金算入限度額の適用について 法人が認定 NPO 法人等に寄附をすると、一般の NPO 法人に寄附した場合の一般損金算入限度額とは別に、別枠の特別損金算入限度額が設けてられており、その範囲内であれば損金の額に算入することが認められます。

(内閣府 NPO ホームページより)

○郵便振替

振替口座 | ゆうちょ ATM・ご自身のゆうちょ銀行口座からの送金

口座記号：00280-3 口座番号：70910

口座名：特定非営利活動法人 日本再生プログラム推進フォーラム

他金融機関からの振込用口座 |

金融機関：ゆうちょ銀行 支店名：〇二九店（ゼロニイキュウテン）

*ATM ご利用時に、支店名「セ」をお選びください。

種別：当座 口座番号：0070910

口座名：特定非営利活動法人 日本再生プログラム推進フォーラム

○銀行振込

金融機関：三井住友銀行 支店名：日比谷支店 種別：普通 口座番号：8109166

口座名：特定非営利活動法人 日本再生プログラム推進フォーラム

(トクテイヒエイリカツドウホウジン ニホンサイセイプログラムスイシンフォーラム)

*郵便・銀行振込手数料は、ご負担いただきますようお願いいたします。

*ご寄附いただきました個人・法人様には、寄附金受領証明書を毎年 12 月末に事務局より郵送いたします。

私たち認定 NPO 法人日本再生プログラム推進フォーラム（NSP）の活動は、
皆さまのご賛同・ご寄附に支えられています。

皆さまのあたたかいご支援・ご協力に、関係者一同心より感謝申し上げます。

この活動冊子は、
NSP会員の皆さま、ご寄附くださった皆さまのおかげで、
つくることができました。ありがとうございます。



発行日 2018年／平成30年9月

発行 特定非営利活動法人 日本再生プログラム推進フォーラム（NSP）

〒250 - 0011 神奈川県小田原市栄町2丁目13番12号 ASUKAビル2階

TEL 080 - 2166 - 7564

FAX 03 - 6866 - 8614

E-mail staff@nipponsaisei.jp

ーヨコ型・シェア型・参加型の活動を通して、観光立国・新しい農業・そして健康立国へー

#NSP_Japan_Nice_Again!